

DC-T4236WRX 施工基準書

フルHD 屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ

DC-T4236WRX



H.265

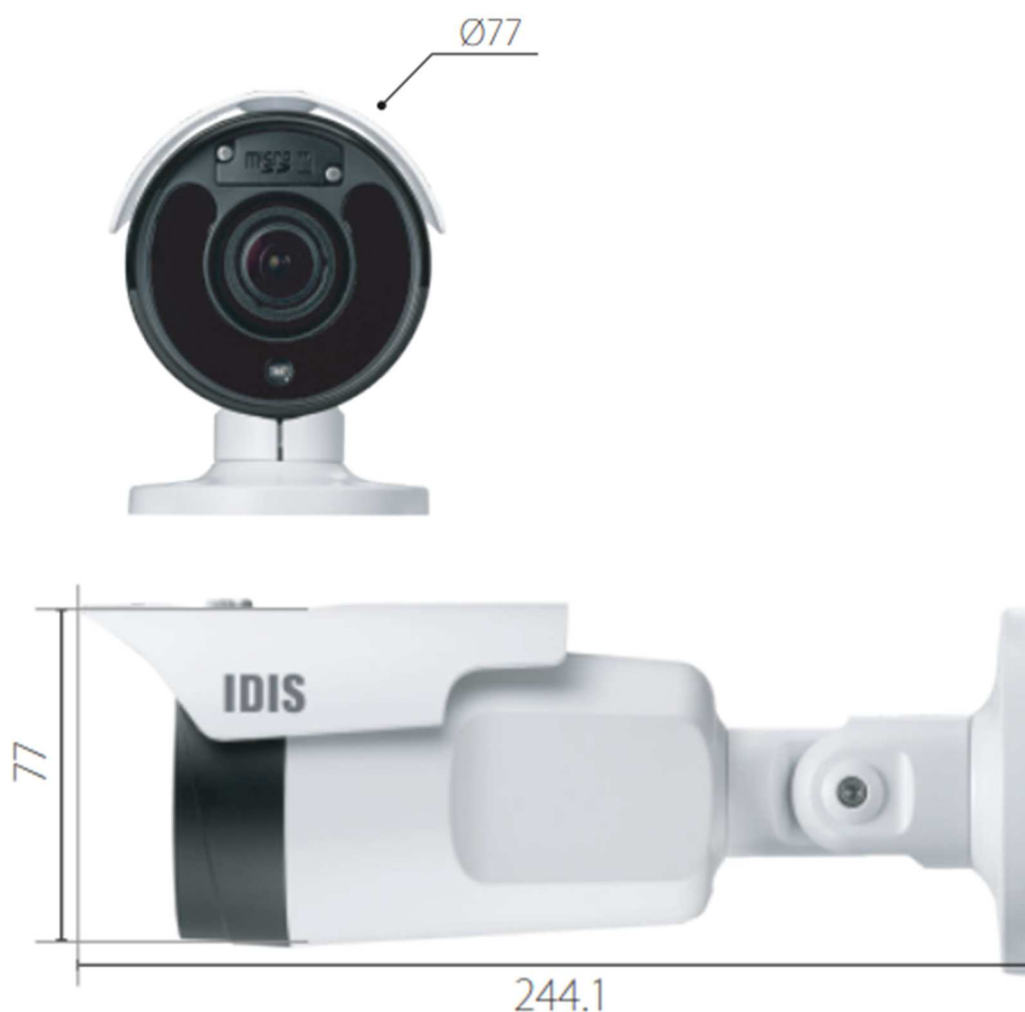
Direct IP®

- DirectIP NVRで簡単にインストール
- フルHD(1080p)解像度
- 電動バリフォーカルレンズ(f=2.8~12mm)
- マイクロSD / SDHC / SDXC
- アラーム イン/アウト
- IK10 / IP67サポート
- PoE(IEEE 802.3afクラス3)、DC 12V
- デイ&ナイト機能(ICR)
- トゥルーワイドダイナミックレンジ(WDR)
- IR LED(距離: 30m)
- 設置用の3軸機械設計
- ONVIFをサポート
- NDAAコンプライアンス

本体小売希望価格: オープン価格



寸法図

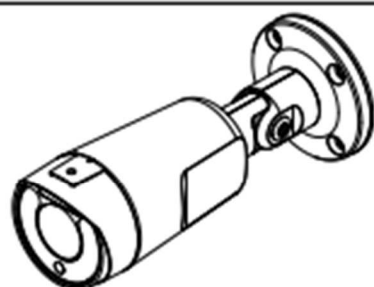


仕 様

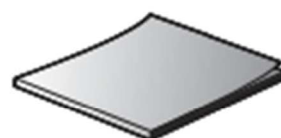
画像センサー	1/2.8 型 CMOS
最高解像度	1920×1080
スキャン方式	プログレッシブスキャン
焦点距離	2.8mm ～ 12mm
レンズタイプ	電動バリフォーカル
画角	水平：98°～33°、垂直：51°～19°、対角：116°～38°
有効画素数	約 200 万画素
最低被写体照度	カラー：0.1Lux @ F1.4、B/W：0Lux(IR LED ON)
デナイト機能	あり (IR カットフィルター)
プライバシーマスク機能	あり (8 ゾーン)
ビデオ出力	-
音声入 / 出力	1 / 1
アラーム入 / 出力	1 / 1
ワイドダイナミックレンジ	120dB
エッジストレージ	micro SD/SDHC/SDXC、スマートフェイルオーバー (最大 256GB)
イーサネット	RJ45 (10/100 Base-T)
圧縮方式	H.265、H.264、M-JPEG
画像サイズ	1920×1080、1280×720、640×360、352×240
最大フレームレート	30ips : 1920×1080 (WDR)
IP カメラプロトコル	IDIS プロトコル (DirectIP2.0)、ONVIF プロファイル S
音声圧縮	ADPCM 16K, G.726, G.711 u-Law, G.711 a-Law
セキュリティ	SSL Encryption、Multi-user Authority、IEEE 802.1x、IP Filtering、HTTPS
遠隔アクセスクライアント	DirectIP NVR、IDIS Web、IDIS Mobile、IDIS Solution Suite
赤外線 LED	30m (6pcs)
バンダプルーフ	IK10
環境性能	IP67
電源	DC 12V / PoE (IEEE802.3af、Class3)
消費電力	12V=、0.78A、9.3W / PoE、IEEE 802.3af (Class 3)、8.5W
使用温度範囲	-20°C ～ 55°C (起動可能な温度：0°C以上)
使用湿度範囲	0% ～ 90%
外形寸法	φ 77 × 244.1mm
重量	0.84kg

付属品

製品購入後、次の付属品がすべて揃っているか確認してください。モデルによって提供される付属品の外観や色は異なることがあります。



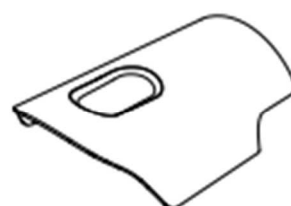
ネットワークカメラの本体



イーザーマニュアル



サンシールド固定ねじ



カメラサンシールド



ブッシング(4本)



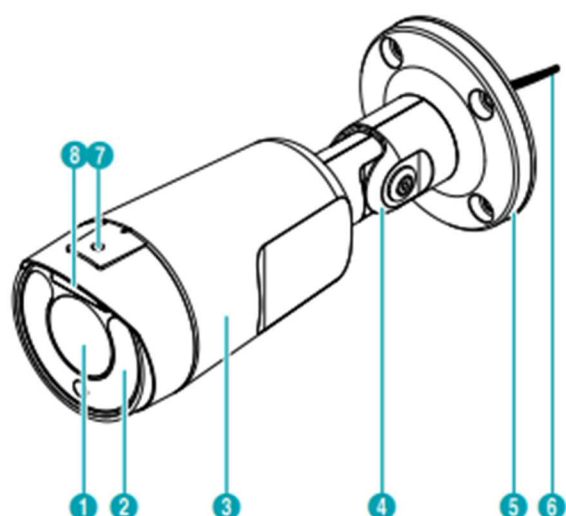
固定ねじ、アンカー(各4本)



RJ45モジュージャック、RJ45防水ゴムリング、RJ45コネクタ保護カバー、ケーブル防水ゴムリング、RJ45コネクタ・バックカバー

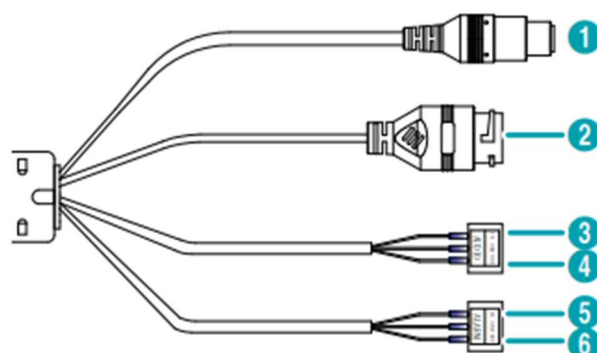
名称及び機能

本体



①	レンズ
②	IR LED
③	本体
④	スタンド
⑤	下部カバー
⑥	ケーブル
⑦	サンシールドネジ穴
⑧	SDメモ리카ードスロット、ファクトリーリセットボタン

ケーブル



- レンズ
モーター可変フォーカスレンズが装着されています。
- IR LED
下部の中央にあるセンサーが照度を検知してナイトまたは低照度環境でIR LEDがオンになります。
- 本体
スタンドを通してケーブルが接続されています。
- スタンド
カメラの角度またはレンズの回転角度を調整することができます。
- 下部カバー
カメラを壁や天井に設置するとき 사용합니다。
- ケーブル
下記を確認してください。
- サンシールドネジ穴
製品と共に提供されるカメラサンシールドをカメラに固定するためのネジを接続します。

☒ カメラにレンズが装着されていない場合、カメラと共に提供される保護カバーを用いてイメージセンサーを保護してください。

- SDメモ리카ードスロット
マイクロSDメモ리카ードを挿入します。(SanDiskまたはTranscendメーカーのSLC (Single Level Cell)またはMLC (Multi Level Cell)タイプの製品推奨)SDメモ리카ードを取り外すまたは挿入するためには、レンズ上部のカバーを外す必要があります。レンズ上部のカバーを外した後再度かぶせる時、しっかりと取り付けしていない場合、IP67等級は保証できません。

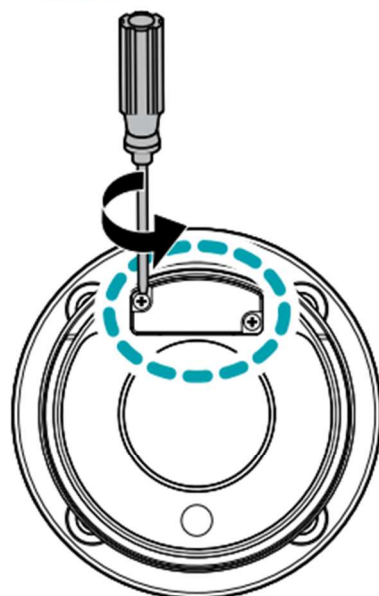
①	電源接続(赤色ケーブル)
②	ネットワークポート
③	オーディオ入力
④	オーディオ出力
⑤	アラーム入力
⑥	アラーム出力

- 電源接続
電源アダプタに接続します(12 VDC)。
- ネットワークポート
RJ-45コネクタを持つCat5ケーブルを接続します。PoEスイッチを使用する場合、イーサネットケーブルでカメラに電源を供給することができます。PoEスイッチに関する内容はPoEスイッチメーカーの取扱説明書をお読みください。本カメラはネットワークを通してPCと接続され設定、管理およびアップグレードでき、リモートで映像を監視することができます。ネットワーク接続設定に関する内容はINITの取扱説明書をお読みください。

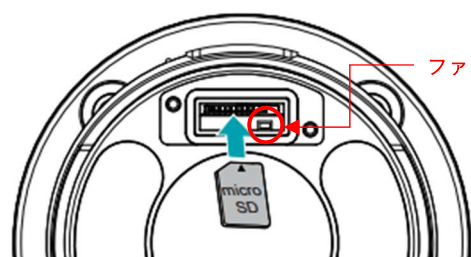
- SDメモリーカードを取り外すもしくは挿入したり、ファクトリーリセットを実行するためにレンズ上部のカバーを外した後、再度かぶせる場合、ネジをしっかりと締めて使用してください。しっかりと締めていない場合、IP67の性能を保証できない場合があります。詳しい内容は製品の購入先にお問い合わせください。
- システム動作中はSDメモリーカードを取り外さないでください。システム動作中にSDメモリーカードを取り外す場合、システムが正しく動作しないことがあります。SDメモリーカードに保存されている録画データが損傷することがあります。
- SDメモリーカードは寿命がある消耗品です。使用回数が多くなるほど、メモリセクターが損傷し録画されなかったりデータが損失することがあります。SDメモリーカードを定期的に点検して必要な場合は新しいものに交換してください。

SDメモリーカードを挿入する

- 1 レンズ上部のネジを反時計回りに回して緩めた後、カバーを外します。



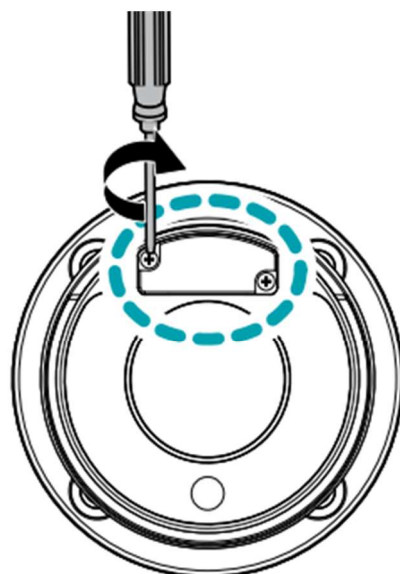
- 2 スロットにSDメモリーカードを挿入する時は、「micro SD」が印刷された面を上にしてください。



ファクトリーリセットボタン

- ✓ スロットからSDメモリーカードを取り外す時は、SDメモリーカードの端部分を少し押してください。

- 3 レンズ上部のカバーをかぶせた後、ネジを時計回りに回して締めます。



- ⚠ SDメモリーカードを取り外すもしくは挿入するためにレンズ上部のカバーを外した後、再度かぶせる場合はネジをしっかりと締めて使用してください。しっかりと締めていない場合、IP67の性能を保証できない場合があります。詳しい内容は製品の購入先にお問い合わせください。

ファクトリーリセット

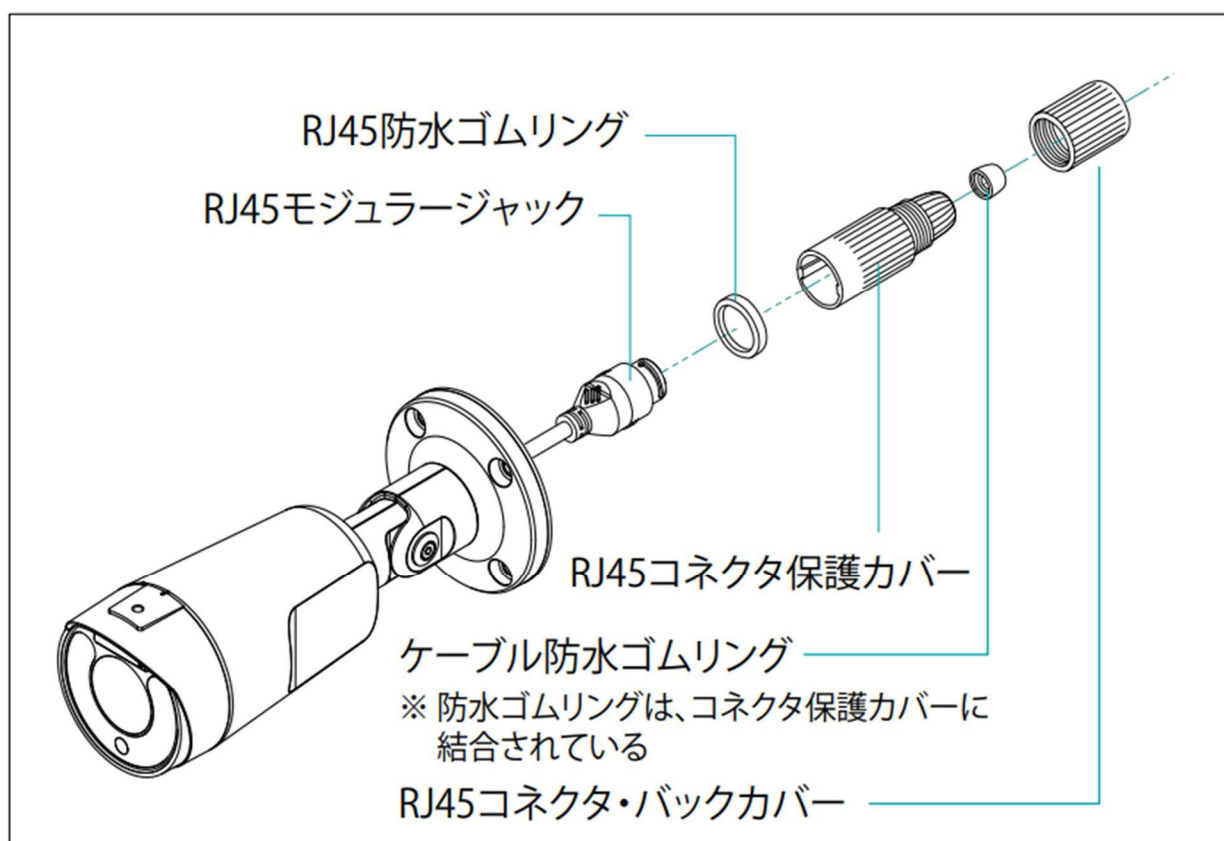
ファクトリーリセットボタンはカメラを工場出荷時の初期設定に戻す場合のみ使用します。

- ⚠ ファクトリーリセットを使用する場合、ユーザーが指定したカメラのすべての設定値が失われます。

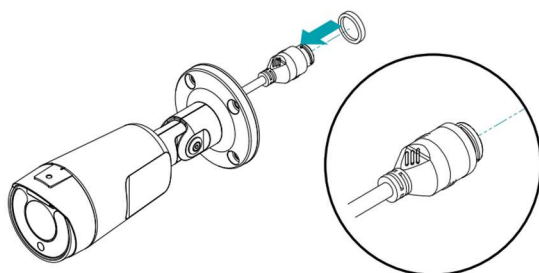
- 1 電源入力を遮断してください。
- 2 SDメモリーカードスロットのカバーを外してから、ファクトリーリセットボタンを押してください。
- 3 ボタンを押したまま電源を接続してください。
- 4 デバイスがオンになったら、約5秒後に押していたボタンから手を離してください。
- 5 本デバイスが初期化されファクトリーリセットを完了した後、システムが再起動されます。これでカメラのすべての設定は工場出荷時の初期設定状態になります。

- ⚠ 本デバイスがオンになっている状態でファクトリーリセットボタンを短く押してから手を離してファクトリーリセットを実行するか、リモートでネットワークビデオのインストールツールプログラムを実行してファクトリーリセットを実行することができます。ファクトリーリセットを完了した後は、システムが再起動されます。リモートファクトリーリセットに関する詳しい内容はネットワークビデオのインストールツール取扱説明書をお読みください。

防水キャップ設置

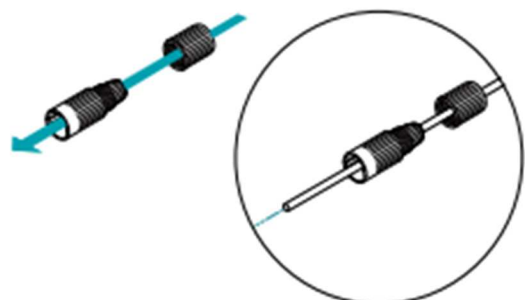


1



1. RJ45 ジャックに丸いゴムリング（シリコンゴム）を挿入します。

2



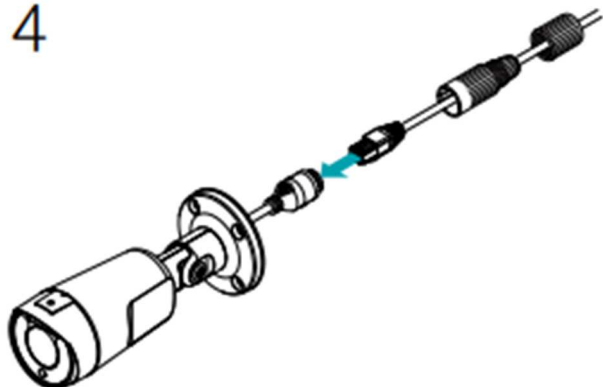
2. ネットワークケーブルを防水キャップ、ゴムプッシング、防水キャップ本体の順に挿入します。

3



3. ネットワークケーブルを接続します。

4



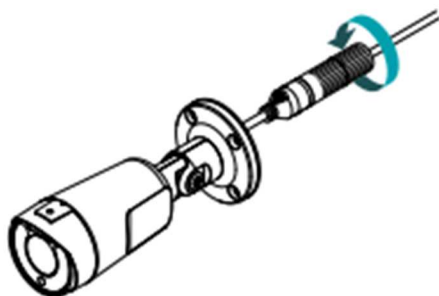
4. プラグ端子を RJ45 ジャックに接続します。

5



5. 防水キャップ本体とキャップを RJ45 ジャックに押し込み、回転させてください。

6

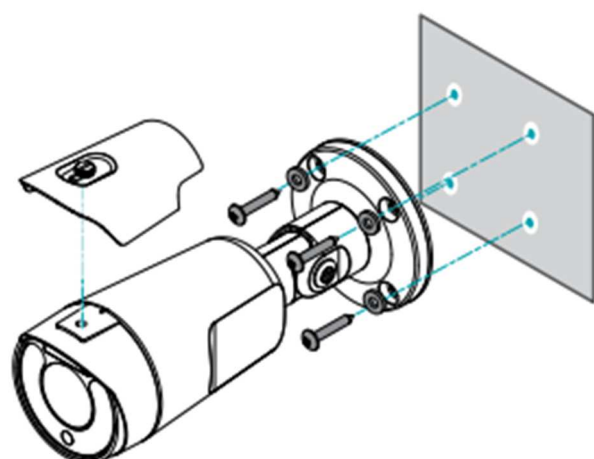


6. 防水キャップを防水キャップ本体にしっかりと固定します。

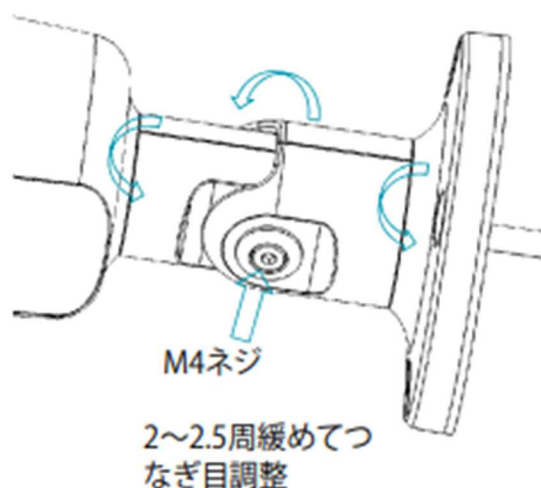


ケーブルをきちんと引き戻さないと、水が浸入して製品が損傷する可能性があります。

施工手順

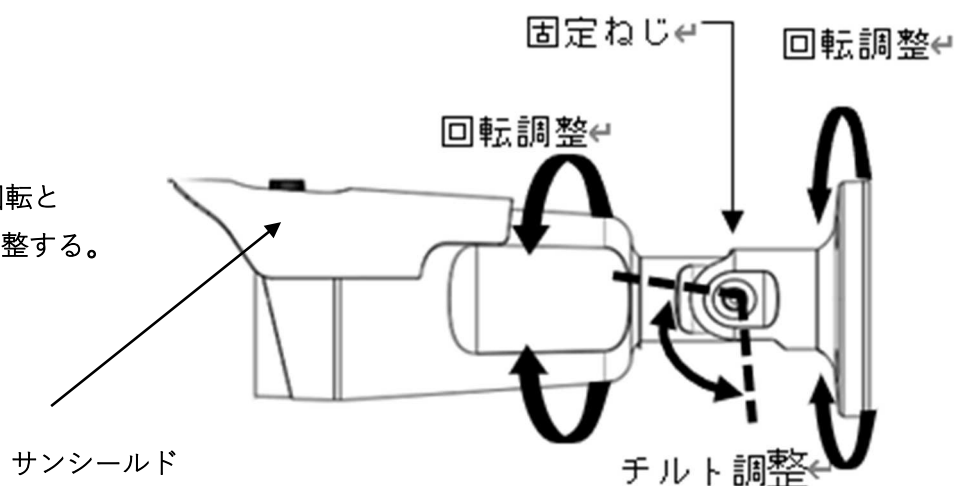


- 1 製品と共に提供されるネジおよびゴムを用いてカメラサンシールドをカメラに固定します。
- 2 製品と共に提供されるネジ(4)とブッシング(4)を用いて下部カバーを壁または天井に固定します。
- 3 スタンドを曲げてカメラの角度を調節します。この時、つなぎ目のネジを完全に締めた後、再度2~2.5周緩めて左側の3箇所のつなぎ目部位のカバーが少し開くように動かします。(但し、ネジは完全に外れないようにします。)カメラの方向を調整してから、ネジを時計回りに回して完全に固定します。
- 4 外部装備、ネットワークおよび電源アダプタを接続します。
- 5 電源を印加します。



角度調整

1. 固定ネジを緩める
2. ベース側・カメラ側の回転とアームの曲がりで角度調整する。
3. 固定ネジを閉める。



注意事項



※壁や天井に補強が必要かどうか確認してください。壁や天井がカメラの重量を支えるのに十分な強度がない場合、カメラが落下する可能性があります。

※カメラは日陰に設置してください。直射日光の当たる場所に設置すると、悪影響を受ける可能性があります。

※ケーブル類は絶縁処理、防水処理を確実に施してください。

※アクセサリの取り付け金具を使用する場合は取付金具の施工基準書を参照してください。

※サンシールドは落下防止のため、取付ねじにネジロック材剤の塗布を推奨します。

※**ネジロック剤**（嫌気性接着剤）は、ネジの隙間に充填され、空気が遮断されて金属に触れると硬化するゆるみ防止用の液体接着剤です。金属専用で、振動によるネジの脱落を防ぎます。低・中・高強度があり、用途に合わせてロックタイトや3M製品などが広く使われています。